

後期基本計画 令和 4年度 施策方針評価書

政 策：06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門

基本施策：06 納税しやすい環境の整備と確実な税財源の確保

施 策：02 税の公平性と信頼の担保

施策担当職・氏名 収納課 総括主査 一倉 崇晃

1. 施策の令和 4年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

市における行政サービスの受益者負担として求める税金は、納税義務者に対し定められた基準に基づきながら相応の負担が求められています。その負担となる市税において納税の義務が果たされない場合には、法に則った適切な対応が必要であり、それは市の義務でもあります。この義務を果たすため、徹底した調査と必要な滞納処分を進めるとともに、この取り組みを進めることで、税と市に対する信頼性を担保します。

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし 一般税の収納率 単位 %	97.8	97.8	97.8	97.8	97.8	97.8	D
			98.3	98.3	98.6	98.6	98.6	0.0
2	暮らし 目的税の収納率 単位 %	86.1	86.1	86.1	86.1	86.1	86.1	D
			89.5	89.4	89.3	88.8	88.8	0.0
	単位							

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
1	728 税務調査員設置事業 調査員数 単位 人	目標値	2	2	2	2	2	2
		実績	2	2	2	2	-	-
	単位	目標値						
		実績						
	単位	目標値						
		実績						
	単位	目標値						
		実績						

後期基本計画 令和 4年度 施策方針評価書

政 策 : 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門

基本施策 : 06 納税しやすい環境の整備と確実な税財源の確保

施 策 : 02 税の公平性と信頼の担保

施策担当職・氏名 収納課 総括主査 一倉 崇晃

2. 施策の実現に向けての令和 4年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

A	達成した
<ul style="list-style-type: none"> 徹底した調査に基づき、適正な滞納処分を実施し、税の公平性を確保しました。 「滝沢市滞納処分の停止にかかる判定基準及び要件調査の指針」により滞納者の状況に応じた実態調査、財産調査等の執行を行い「滝沢市滞納処分の停止に関する事務取扱要領」に基づき滞納処分の執行停止を進めました。 発生した市税の滞納を速やかに把握し催告を行うとともに、適正な滞納処分等を行う体制を維持しています。 	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和 4年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 税務調査員の配置 ・ 徹底した調査に基づく滞納処分 ・ 高額滞納案件の解消 <p>【重点課題に対応した達成状況】</p> <p>徹底した調査に基づき滞納処分を実施し、市税の滞納額圧縮に努めました。</p>	

3. 施策の実現に向けての令和 4年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<ul style="list-style-type: none"> 少子高齢化による生産年齢人口の減少 核家族化による老々介護世帯等の金銭負担増 電気料金等物価高騰の経済状況への影響及び倒産等の増加 	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<p>基本施策達成のため、引き続き同一内容の施策の実施が必須であり、見直しの必要はありません。</p>	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 6年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <p>引き続き税の公平性を確保するため、適正な滞納整理を進めます。</p> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 時効による消滅事案の解消 死亡者課税事案の解消 長期滞納者への差押内容の見直し 	

